

みんな元気に「輝いて生きる」。それが私達の願いです。

名張育成会

TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト

将来にわたる自然共存に向けて誰にでも行える活動に、一緒に取り組みませんか。お気軽にお声がけください。

〒518-0615 名張市美旗中村2326番地

社会福祉法人名張育成会レインボークラブ

電話:0595-67-4188 Email:rainbowclub@n-ikuseien.jp

Instagram:<https://www.instagram.com/tsunagudonguri/>



みんなで育てた どんぐり、初植樹!

どんぐりで人と夢を繋ぐ、 TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト

2022年の秋から様々な方の協力でどんぐりを拾い、試行錯誤しながら育てた苗をこの夏、名張の里山に初植樹しました。子どもから大人まで誰にでもできる身近な取り組みが、地域の方々や地域企業、専門機関、ボランティアなど多数の連携によって育まれ、自然共存に向けた第一歩を踏み出しました。

2年前の秋に地域の里山^(※1)などでどんぐりを拾い、それを地域企業^(※2)の資材提供や育苗、またみはた虹の丘こども園の園児、名張育成会ワークプレイス葉を利用する方たちの協力で苗を育て、更に専門機関のアドバイスによって植樹できるまでに育った苗約3000本を、ボランティア参加の林業家山本剛さんが所有する名張市長瀬の山林に植樹。伐採跡地の下草を踏みつけ地面を平らにして穴を掘り、約50本の苗を植えました。

(※1,2)裏面でご案内しています。

就労訓練として参加している1さん。
農作業が得意で、このプロジェクトのモデルとしてイメージした一人です。



「取り組んでから試行錯誤の連続でした。しかし、一人ではなく色々な方と関わり、こうして植林できるまでに成長した苗に、感慨深さを感じます。」

「自分の背中を見て育つ息子を想い、社会復帰を目指す就労訓練として参加を決意しました。」というSさん。



人に頼られること、今まで想像もしなかった出会いと働く仲間。そして環境保全の一役を担い、役割がある事に心から感謝しているといいます。

プロジェクトの頼もしい人材、林業家山本剛さん。



「どんぐりを宿すのに10年以上の歳月がかかる。土壤、水、空気など森の機能を良好にし、里山が再生するのに人の手は欠かせない。次世代に繋ぐために、専門家として成長を見守ってまいります。」



名張市社会福祉協議会の就労準備事業担当中村和正さんは「就労までの準備として、自然と社会に関わりを持ち、地域貢献に繋がるこのプロジェクトの意義は大きい。参加者も明るく前向きになった。」とこの事業に賛同。今後の展開に期待を寄せています。

この他、伊賀地域内に3か所の植樹場所が決まっているほか、今後は植樹する場所を募り、地域の方と一緒にになって活動の輪が広がればと願っています。
(取材:広報委員会)

取り組みを案内する
広報紙。
併せてご覧ください。



名張育成会の活動、ひとつずつ！

いが児童発達支援センター〈れいあろは〉

寒天遊び♪



涼しげな寒天を使った遊びをしました。前日に準備しておいた、綺麗に固まった寒天を見つけると、興味津々になったり不思議そうな表情で見るお友だち(^^)。初めは少し戸惑っていたお友だちも、寒天の感触に慣れて「きもちいい～」と握ったり混ぜたり！そして「見てー」と寒天まみれになった手を見せてくれるお友だちや、手に着くことが少し苦手なお友だちも袋に入れて、触って感触を楽しむことができました(^^)

今回は、色をつけた春雨も用意し、1本つまんでみたり、たくさん持ったり。後は寒天と混ぜて、ぐちゃぐちゃ、ふみふみ。様々な遊び方で寒天遊びを楽しみました(^^♪

ひんやり涼しげな遊びを取り入れ、暑い夏もみんなで楽しく過ごしました。

高齢者グループホーム〈ひかり〉

たーまやー



7月下旬に名張で、花火大会がありましたね。実は〈ひかり〉でも花火が上がりました。とても綺麗な散らない花火です。折り紙で夏らしい花火の壁画を作って頂きました。

大変細かい作業もありましたが、みなさんいつものように助け合いながら、笑い合って楽しく作成しました。壁に、作った花火を貼る時も、「もう少し上の方がいいな」「そこは赤色がええわ」「わしが、テープ貼って渡すわ」とチームワーク抜群の入居者さんたち。そして、やっぱり皆さんの素敵などころは、花火のような明るい笑顔だと、花火作り中に改めて感じました。本当に笑顔が絶えず元気をもらう日々です(^^♪

(表面より) 地域の支えをいたさながら、活動をつなげています。

どんぐりによる里山の再生が、将来にわたる自然共存の仕組みとして地域貢献に繋がり、働きたい方の自立を支援する就労訓練としても、自然に関わる中で働く喜びを育み社会との共存に繋がる。そのように考え、様々な人や夢を繋いで次世代に役立つよう、「名張育成会TSUNAGU(つなぐ)どんぐりプロジェクト」と名付けて取り組んでいます。

(*)1)美旗春日の森：「森林づくり三重」所属環境保護団体

(*)2)山名産業：ネット各種製造メーカー（本社：名張市）

(*)2)アサネットワーク：新聞配達、ライフサポート事業（本社：名張市）

(*)3)林業家山本剛さんなど



各施設の様子をお伝えする「MiRAiレポートブログ」から選り抜きの話題をご紹介します。

はてなブログ MiRAiレポート 検索

生活介護<とも>

今年も 夏祭り開催しました～



今年も夏まつり開催しました～。朝からテンション高め～な感じ。分かります！！なんだかお祭りの日って、ワクワクしますよねー。食べて！飲んで！遊んで！1日楽しみました。いっぱい食べるぞー！食べ物も気になるけど、取ったどー！お見事、パチパチパチ。手前の方は慎重派。そーっとね！ゲームも楽しかったよ。可愛い景品もらったよー。

今年は保護者の方にもご参加いただき、たくさんお手伝いしてもらいました。ありがとうございました。

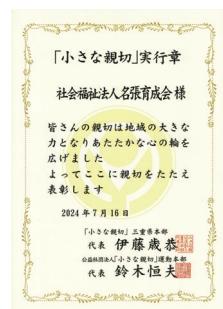
今月紹介した記事はすべて、「MiRAiレポートブログ」に詳しく掲載しています。ぜひご覧ください。



▲ブログはコチラ

「小さな親切」

運動三重県本部より、名張育成会の社会貢献活動を高く評価され、百五銀行様ご推薦により受章いたしました。



〈社会貢献活動の内容〉

どんぐりを苗木まで育てて里山に植樹し、自然との共存につなげる取り組みや引きこもり支援として、自宅とは別に自由に過ごせる空間の提供等や、催しを通じて地域との交流を深める活動を行っています。